

元気いっぱい一年生



元気いっぱい、笑顔の新一年生

桜の花が満開に咲く4月6日(木)、保護者・来賓、そして2年生から6年生が見守る中、七二会小学校の入学式が行われました。本年度は3名の新入生が、希望に胸を膨らませて入学式に臨みました。きれいな花の鉢植えが並ぶ通路を通り、席についた新入生たちは、先生から一人ひとり名前を呼ばれると、「ハイ」と元気な声で答えていました。そして、駒津校長先生から、「**な**かよし」「**に**ここ」「**あい**さつ」「**い**のちを大切に」(なにあい)の4つについてお話がありました。

子どもたちは、かけがえのない七二会の宝です。先生方の御指導の下、健やかな成長を地域の人々で見守っていきましょう。なお、今年度中学校入学対象の子どもたち全員が他地区の中学校に進学したため、七二会中学校の入学者はなく、始業式のみ行われ、3年生6名による七二会中学校閉校までの最後の一年がスタートしました。

館報 なにあい

発行所	長野市立七二会公民館 (229-2761)
編集人	館長 高野光昭
発行人	編集 小池印刷
印刷	
規模	(5.4.1 現在)
人口	1,332人
男	625人
女	707人
世帯	692世帯

就任のあいさつ

七二会支所長

大島昭彦



この度、四月一日付けの人事異動により、七二会支所長になりました。微力ながら精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

私は、支所に赴任するのは、信州新町支所と若穂支所、七二会支所で3回目となりますが、どこの地区でも、地域活動に熱心に取り組んでおられる役員さんの様子を拝見し、活性化に対する意気込みを強く感じているところで

人口減少や高齢化が進む中、地域が抱える課題がたくさんあると聞きしておりますが、この自然豊かな環境と多くの文化財に恵まれた七二会地区の活性化のために、支所職員一同、住民の皆様方と連携して積極的に取り組んでいきたいと考えております。また、住民の皆様方から愛される支所にしたとを考えていますので、ご指導、ご鞭撻の程を、よろしくお願いいたします。

七二会地区区長会長

塚田 久



今年度、区長会長を仰せつかりました大安寺区長塚田です。

ので、七二会に戻り十年が経ちましたが、現在の七二会については未だ判らない事ばかりです。しかし、引き受けたからには、再度、古里七二会について思いも新たに向き合い、少しでも暮らし易い七二会を作れるよう、皆様のお力をお借りしながら頑張る所存です。

今年はコロナウイルスの5類移行を踏まえ、公民館行事も以前のような活動が行われると伺っております。少子高齢化の中、地域の活性化に向けた公民館活動を皆で盛り上げていきましょう。

七二会地域公民館連絡委員会

委員長 小山今朝司



今年度の地域公民館連絡委員長になりました古間公民館長の小山です。よろしくお願いたします。

新型コロナウイルス禍により、ここ数年間は、地域公民館活動も様々な制

限を受けてきたことと思いますが、今年に入ってから、感染者数も少なくなってきたことから、今年度は、計画した各事業が実施できるのではないかと期待しております。今後も、地域の方が集う地域公民館活動を推進していきたいと思っています。

地公連では、今年度も地域が元気になる各事業を計画しておりますが、皆様方のご参加とご協力がなければ成り立ちません。より一層のご支援をよろしくお願いいたします。

中央消防署七二会分署長

柄澤 賢一



四月一日付けで七二会分署に着任いたしました。

地域と地元消防団の皆様のご理解とご協力を賜りまして消防行政に携われますこと、微力な身ではございますが、何とぞよろしくお願い申し上げます。

さて、昨今のコロナ禍と気候変動による異常気象は、穏やかに過ごせる状況にありません。長雨等による地滑りなどの災害に対して、普段からの備えと心の準備が必要だと思います。地震やゲリラ豪雨等は事前の予測が難しい反面、予測可能な長雨や台風は時間的な余裕がございます。様々な情報に注意され、早い段階での対応と準備が「命」

を守る手段と言えましょう。

地域の防災訓練等で一人でも多くの方々と関われることを期待して、簡単ではございますが着任のご挨拶いたします。

七二会公民館長

高野 光昭



この3月までの2年間、七二会支所長をしておりましたが、4月から七二会公

民館長を務めさせていただくことになりました。長く行政に携わってきましたが、公民館業務は初めてになります。引き続きお世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

長野市は、「だれもが生涯にわたり、いつでもどこでも自由に学び、お互いに高めあうとともに、学びの成果が活力ある地域づくりにつながる生涯学習のまち」を目指しています。

新型コロナウイルス感染者数も落ち着いてきておりますので、まずは、七二会公民館が主催する講座等に多くの方に来ていただき、地域の皆様との交流を深める機会とし、活気溢れる七二会になるよう努めてまいりますので、ご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。

守田神社春季例大祭

晴天に恵まれた4月23日(日)に、家内安全と五穀豊穡を願う守田神社春季例大祭が行われました。本年は、古間区がねり当番を務めました。

神楽の奉納、ダージャータイチェン七二会による太極拳の演武、バンドグループのザ、スカイピーンズによるビートルズメドレーの演奏などが披露され、多くの観客の皆さんから盛大な拍手が送られていました。

最盛期には及びませんが、久しぶりに宝船も出て、賑やかな例大祭となりました。



古間若連太々神楽



ザ、スカイピーンズ



ダージャータイチェン七三会

七二会小坂福寿草まつり

3月12日から26日まで、七二会小坂福寿草まつり実行委員会の主催で、福寿草まつりが開催されました。

3月19日には、荻原健司長野市長、小泉栄正長野市議会議員を来賓にお迎えして、晴天のなか式典が挙行されました。

その後、参加者全員で、小坂福寿草群生地愛護会によって竹チップが敷き詰められた遊歩道を歩き、福寿草群生地に向かいました。

今年は、昨年より開花が早く、また、3月とは思えない暖かさにより、この日は、満開の福寿草が群生地の広範囲に咲き誇っていました。なお、3月9日には、七二会中学校3年生6名と校長先生ほか先生1名が、群生地の見学に訪れて、愛護会からの説明を熱心に聞いていました。



荻原市長から祝辞



フルートとピアノの披露



春日山神社神楽保存会



満開に咲く福寿草

地公連新体制が決まる

4月8日(土)に、七二会地域公民館連絡委員会総会が開催され、新役員が決定されたほか、令和5年度の事業計画及び予算が承認され、新年度事業がスタートしました。皆様のご参加をお

待ちしています。

主な新役員の皆様(敬称略)

委員長	小山今朝司(古間)
副委員長	石坂孝男(倉並)
副委員長	峰村栄一(五十平)
会計	小山正彦(平出)

令和5年度 七二会公民館・地公連事業計画の概要

公民館主催事業

ラジオ体操の集い	月1回 4月～11月
親子学級講座(あそびの広場)	5月～2月 全18回
シルク灯籠作り	①7月4日(火) ②7月18日(火)
大人の社会見学	7月6日(木)
小学生講座	7月31日(月)、12月26日(火)
防災キャンプ	8月8日(火)
木育教室	9月9日(土)
給食メニュー料理教室	10月13日(金)
歴史探訪	10月13日(金)
干支の置物作り(辰)	11月末
お届け芸術館コンサート	未定

地公連共催事業

地域公民館役員交流研修会	6月4日(日)
ソフトバレーボール交流大会	7月2日(日)
新ボッチャ大会(仮称)	8月～9月(未定)
第3回七二会地区大運動会	10月1日(日)
第42回文化芸能祭	11月4日(土)～5日(日)
成人式	令和6年1月3日(水)

サークル紹介

一緒にやりませんか

【第5回】

『カフラピコ七二会』

石坂由美

フラサークルカフラピコ七二会の活動は、今年で13年目になります。

「カフラピコ」とは、ハワイ語で「フラの聖地」です。

『Kahulapiko 72 Love (72♡)』

発足したばかりの平成23年から3年間参加していただいた当時七二会小学校長の鈴木美江子先生に名付けていただきました。現在、会員は7名、月2回、月曜日の午後1時30分から活動しています。フラとは、ハワイ語で踊りのことで、

古来神々に捧げる踊りとして受け継がれている古典フラをカヒコといいます。その後、ハワイを訪れる人々に楽しんでもらうために、アウアナという華やかなフラが踊られるようになりました。

フラは笑顔で言葉(太陽・風・花・雨・波・愛など)を表します。

カフラピコでは、よく知られているハワイの曲や親しみやすい日本の曲に合わせてアウアナフラを練習しています。

何よりも、一人ひとりが楽しく踊ることを大事にしています。



令和5年度役員紹介

人事異動

◆区長会

◎会長 ○副会長

瀬脇 松本 周一
坪根 小池 敏彦
倉並 石坂 秀男
五十平 小池 正人
古間 北畠 伸哉
平出 酒井 喜広
上橋詰 石坂 秀壽
岩草 ○酒井 憲一
大安寺 ○塚田 久
笹平 小山 良和

◆地域公民館連絡委員会

◎委員長 ○副委員長

瀬脇 竹越 昌司
坪根 小池喜久男
倉並 ○石坂 孝男
五十平 ○峰村 栄一
古間 ○小山今朝司
平出 小山 正彦
上橋詰 山田 正明
岩草 林 忠芳
大安寺 塚田 建夫
笹平 山本 浩一

(敬称略)

転入の()内は前任
転出の()内は異動先

(敬称略)

◆七二会支所

〈転入〉
支所長 大島 昭彦
(長野市農業公社)
主査 大井 信也 (豊野支所)
〈転出〉
支所長 高野 光昭 (退 職)
主査 宮澤 啓太
(福祉政策課篠ノ井分室)

◆七二会公民館

〈転入〉
館長 高野 光昭 (新任)
専門員 長谷川久翁 (安茂里支所)
〈転出〉
館長 宮崎 利昭 (退 職)
係長 石田 憲人 (退職)

◆中央消防署七二会分署

〈転入〉
分署長 柄澤 賢一 (通信指令課)
係長 岡田 宏尚 (柳原分署)
係長 原田 浩 (若穂分署)
主事 横川 巧 (若槻分署)

主事 西埜 一輝 (東部分署)
主事補 舟木 匠 (新規採用)
主事補 大波 凜空 (新規採用)

〈昇任〉
係長 塚田 祥之 (七二会分署)
〈転出〉
分署長 和田 幸一
(篠ノ井消防署・再任用)

係長 山家 保博 (中央消防署)
係長 柴田 佳範 (若穂分署)
主査 藤森 祥雲 (更北分署)
主事 小山 恭平 (東部分署)
主事補 齋藤 豪 (更北分署)
主事補 中島 隆翔 (鶴賀消防署)

◆七二会小学校

〈転入〉
教頭 下崎 大吾
(須坂市立東中学校)

特別支援教育支援員
肥田野喜美子
(長野市立大豆島小学校)

〈転出〉
教頭 中村 努
(佐久市立東小学校)

◆七二会中学校

〈転入〉
3年副担任 (英、社)
野澤 重典
(長野市立川中島中学校)

文芸

俳句

兼題『春炬燵 山笑ふ』

鳥声に振り向く先や山笑ふ
力士名のはためく幟山笑ふ
道真中餌食む鳶の山笑ふ
軽トラを手放す朝や春炬燵
陽を浴びに猫縁側へ春炬燵
野遊びの子等に大きな母の声
大樺四方の春を揺らしおり

割田眞佐子
宮下 弥子
寛野 直子
太田 春子
北畠 允子
溝口 仁一
内海 広

編集後記

今年は、雪の多かった昨年とは打って変わって春の訪れが早く、桜の花が一気に満開になるなど、急ぎ足に季節が過ぎて行きます。

猛威を振るった新型コロナウイルスも5月8日から感染法上の位置づけがインフルエンザと同じ5類に移行し、観光地には、多くの外国人観光客が来日するなど、社会活動も回復の兆しが出てきました。

徐々に従前の生活に戻って来っていますが、もうしばらくは油断することなく、感染防止に努める必要があると感じます。

